

H26年度 第1回高幡地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日時：9月4日（木）14:00～16:30

場所：須崎総合保健福祉センター2階会議室1・2

1 議事等

(1) 産業振興計画関連 年間スケジュールについて
H26年度のスケジュールを説明

(2) 地域アクションプランについて

1) 第2期高幡地域アクションプランの進捗状況等について
・上半期の総括及び分野別の重点的な動きについて説明

2) 追加の案件について

・「JA土佐くろしおが担う地域農業の活性化」について説明
・案について了承された

(3) 産業成長戦略について

1) 地域観光について説明

2) 移住促進の取り組みについて説明

2 意見交換

<産業振興計画関連 年間スケジュールについて>
特になし

<地域アクションプランについて>

- ・アクションプランNo.1の主要農産物販売額はみょうがに限定しているのか。
JA土佐くろしおでは、3億円も伸びており、こんなに伸びる品目もあまりない。
また、JA土佐くろしお、JA四万十のどの地域が含まれているのか。
→指標の数値は、みょうがの販売額としている。No.1の取り組みは、JA土佐くろしおは、須崎市、中土佐町の旧中土佐町、津野町の旧葉山村。JA四万十は、中土佐町の旧大野見村（JA扱いの販売実績なし）での数値となっている。
- ・みょうがについては、高知県は全国一のシェアを持っている。
高知県全体で82億円、そのうちJA土佐くろしおとJA四万十で70億円あり、
そこもアピールしたらどうか。
JA四万十の金額が入っていないので、高幡地域全体を包括して網羅した金額を説明したらどうか。
- ・高知県園芸農業組合連合会の目標値608億円のうちナンバー1がみょうがで、
県下82億円のうち高幡地域で71億円ぐらいと、高幡地域がみょうがの産地という
ことをアピールしながら生産をもっと伸ばす方法を考えると、目標値の608億円
にも早く近づく。こうした成果を公開することにより、今のアクションプランや産
業振興計画に乗れるように今頑張っている地域が元気になると考える。
→数字のあげ方について次回の会議までに検討する。
- ・四万十町商工会では、中心商店街の活性化プランを作成している。窪川というのは
大正方面と中村方面への分岐点で、年間10万人来る岩本寺があるが、30分の滞

■お問い合わせ先

高知県産業振興推進部計画推進課（地域産業担当）

電話 088-823-9334

FAX 088-823-9255

メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp